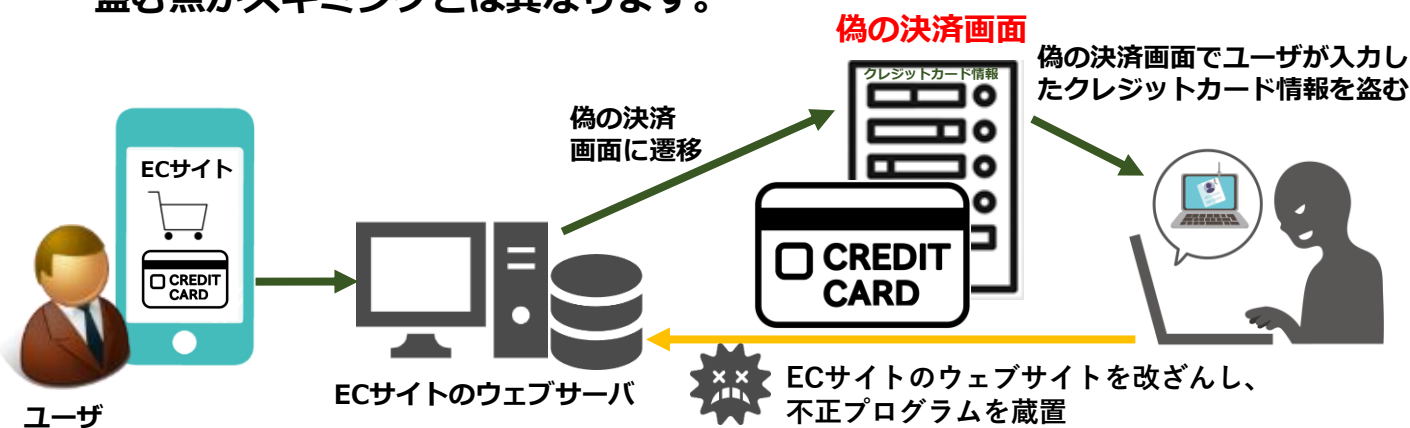


## 顧客のクレカ情報流出にご用心！！

## ウェブスキミングとスキミングの違い

- ウェブスキミングとは、ECサイトなどで使われているウェブアプリケーションを改ざんするなどして、利用者のクレジット番号などを盗む手口です。
- スキミング（右図）は、クレジットカード読み取り機を不正に改造するなどにより、クレジットカードの磁気情報を盗み取り、不正にクレジットカードを偽造する手口です。
- 一方、ウェブスキミング（下図）は、物理的なカードから情報を盗み取るのではなく、ECサイトなどでユーザが入力したクレジットカード情報を盗む点がスキミングとは異なります。



## ウェブスキミングに対する対策

## 利用者の対策

- CHECK! 1
- クレジットカードの利用明細を頻繁に確認する。
  - クレジットカード利用時に通知されるよう設定する。

※ 利用者がECサイトの改ざんを見破るのは非常に困難であることから、利用履歴等に不審な点がないか早期に気付くことが重要です。

## 事業者の対策

- CHECK! 2
- 管理者のID・パスワードの適切な管理、ワンタイムパスワードや生体認証等の二要素認証の活用する。
  - OSやソフトウェアのぜい弱性情報の確認や定期的な診断の実施、最新のパッチ等の適用、ウイルス対策ソフト等の導入する。
  - WAF(Web Application Firewall)等のセキュリティ製品の導入する。

「サイバーコネクトSHIG@」定期的にソフトウェアの脆弱性情報をチェックしましょう。